

難しい漢字の成り立ちの共通点

6年2組

2. 研究の動機

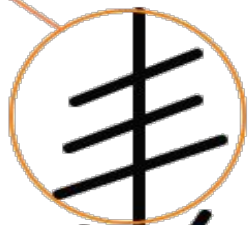
- ・形が複雑な漢字の成り立ちを習わなかったから
- ・簡単な漢字の成り立ちと複雑な漢字の成り立ちに違いがあるのか知りたかったから

3.研究方法

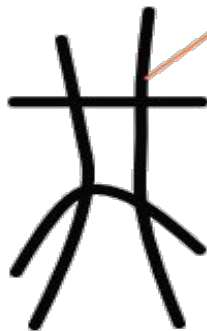
- ・インターネットで難しいと思った漢字の成り立ちを調べる
- ・インターネットで集めた5つの難しいと思った漢字(耕、絶、興、難、議)の成り立ちに共通していることを調べる

4. 研究結果

「左右に多くの刃を持つ刃物」の象形



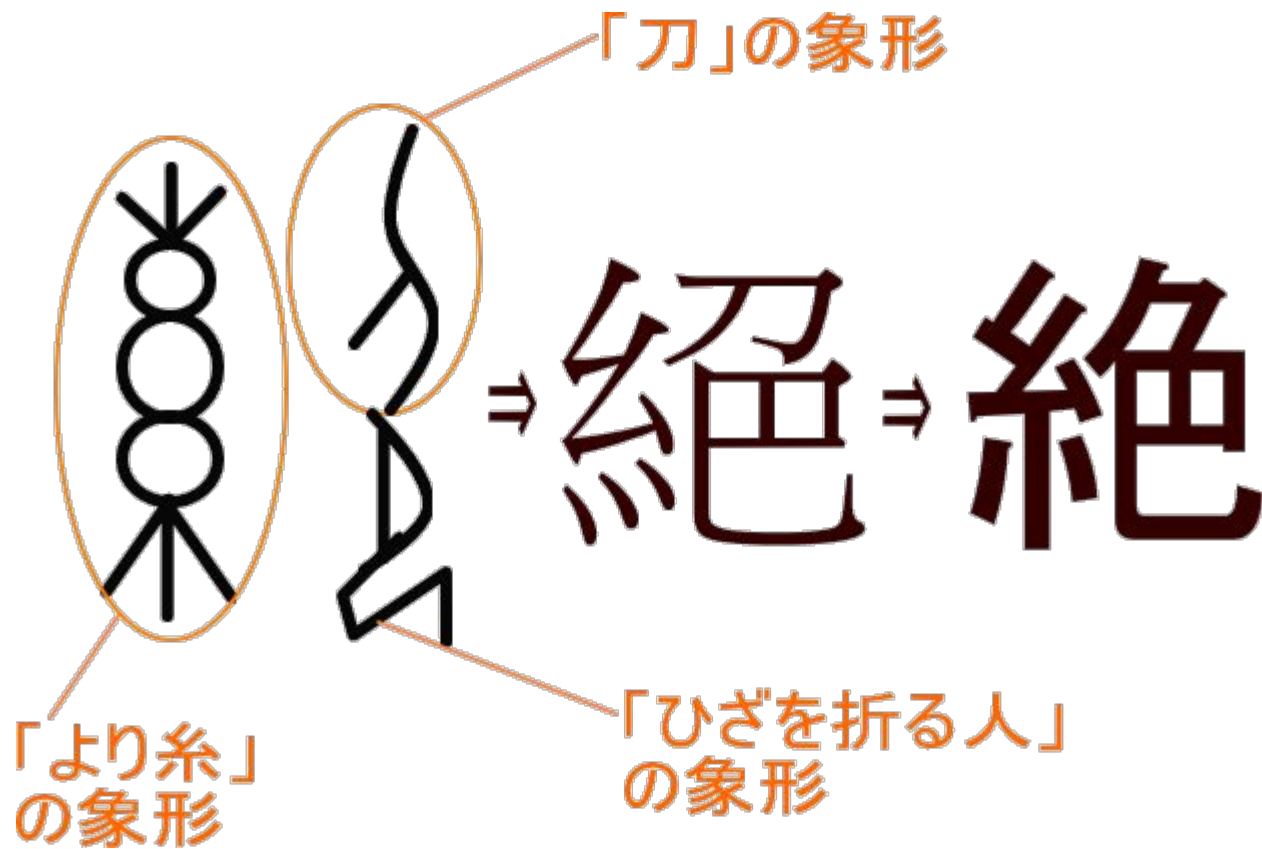
「いげた」の象形



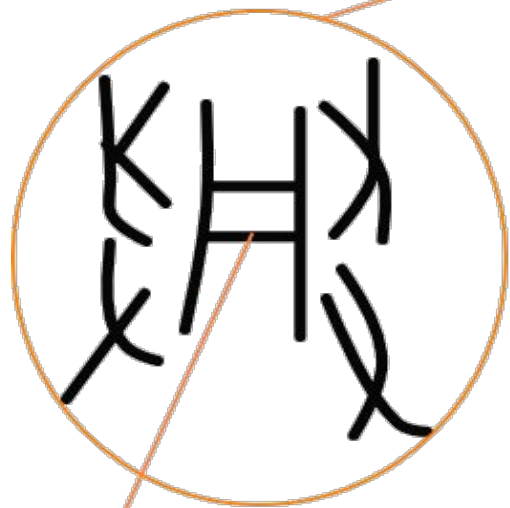
耨

「大地を覆う木」の象形





「4つの手」の象形

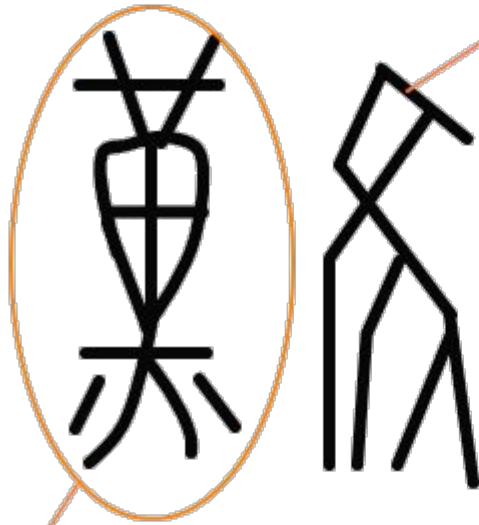


「上下2つの筒」
の象形



興

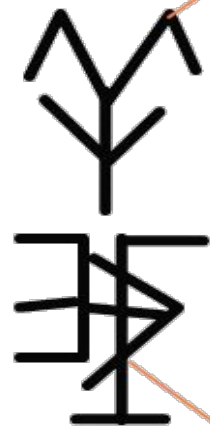
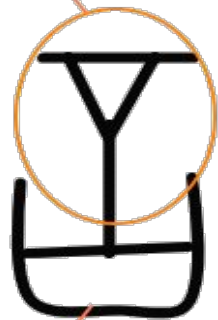
「尾の短いずんぐりした小鳥」の象形



「火などの災いにあって祈るみこ」の象形

「取っ手のある
刃物」の象形

「ひつじの
首」の象形



義

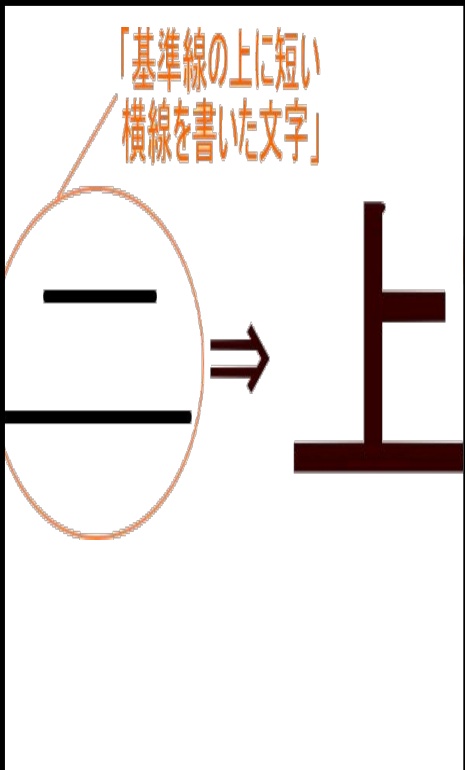
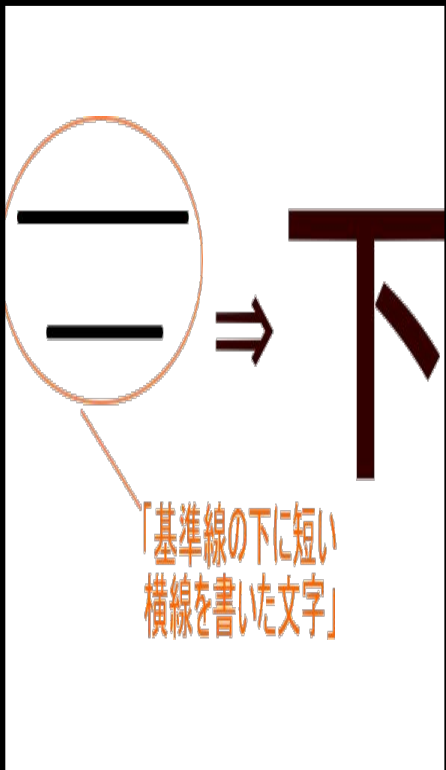
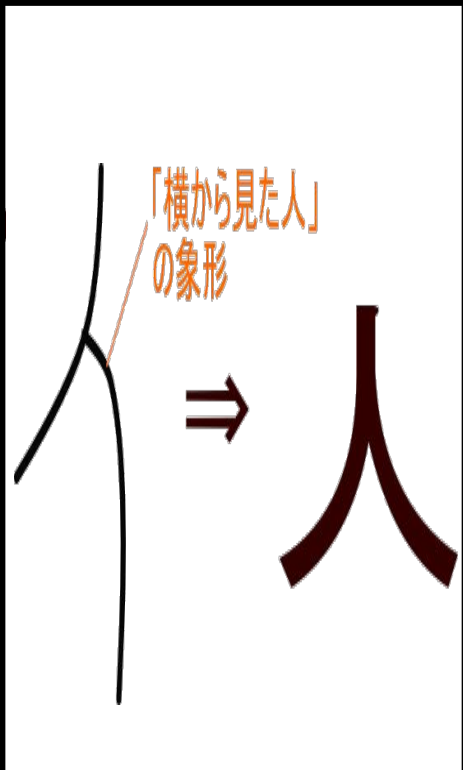
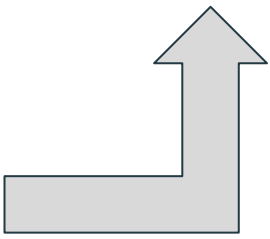
「口」の象形

「ぎざぎざの刃のある
のこぎり」の象形

5.結果(難しい漢字)

<p>「左右に多くの刃を持つ刃物」の象形</p>  <p>「いげた」の象形</p> <p>「大地を覆う木」の象形</p> <p>⇒ 耒井</p>	<p>「刀」の象形</p>  <p>「より糸」の象形</p> <p>「ひざを折る人」の象形</p> <p>⇒ 絶 ⇒ 絶</p>	<p>「4つの手」の象形</p>  <p>「上下2つの筒」の象形</p> <p>⇒ 興</p>
<p>「尾の短いずんぐりした小鳥」の象形</p>  <p>⇒ 難 ⇒ 難</p> <p>「火などの災いにあつて祈るみこ」の象形</p>	<p>・昔からある もの</p> <p>・人や動物の行動</p>	<p>「取っ手のある刃物」の象形</p>  <p>「口」の象形</p> <p>「ひつじの首」の象形</p> <p>「ぎざぎざの刃のあるこぎり」の象形</p> <p>⇒ 議</p>

5. 結果(簡単な漢字)

<p>「基準線の上に短い横線を書いた文字」</p>  <p>上</p>	<p>「基準線の下に短い横線を書いた文字」</p>  <p>下</p>	<p>「横から見た人」の象形</p>  <p>人</p>	<p>・一つの象形だけで成り立ちがされている。</p> 
---	--	--	---

6. まとめ・考察

・難しい漢字も簡単な漢字も人や動物の 行
動や昔から使われているものなどから 成り
立っている。

7.感想

- ・難しい漢字も簡単な漢字も成り立ちの意味は同じことがわかった。
- ・漢字を覚えるときに生かしていきたい。

8. 今後の課題

- ・成り立ちを8個しか調べなかったから本当に全てに共通しているのかどうかを調べていきたい。

9. 参考文献

- 三省堂
- 漢字/和語/漢源辞典
- <https://okjiten.jp/>
- (2023. 2. 24)